

支 出 書

会 派 名	水 曜 会	整理No. 2-1
科 目 (該当○印)	1 調査研究費 ② 研 修 費 3 資料作成費 4 資料購入費 5 広 報 費 6 広 聴 費 7 要請・陳情活動費 8 会 議 費 9 人 件 費 10 事 務 所 費	
金 額	1 2 0 , 0 0 0 円	
支出年月日	令和 5 年 5 月 2 日	
支 出 内 容	令和 5 年 5 月 20 日 石川県金沢市 地方議会セミナーの受講料 30,000 円	
支 出 先	別添, 領収書のとおり	

領 収 書 (該当○印)	☒ (別紙の領収書添付用紙へ添付)
	無 領収書を添付することができないため, 上記の内容の支出をしたことを証明する。 会派の代表者名 印

別紙

領収書添付用紙

支出書整理No.

2-1

(領収書添付欄)

※領収書が重ならないよう1枚ずつ添付してください。

領収証

2023 年 5 月 20 日

石口智志

様

★

¥30,000

但 5/20 10時～ 人口減少と共存する方策
5/20 14時～ 子ども条例の現状と課題
研修会受講代として

上記正に領収いたしました

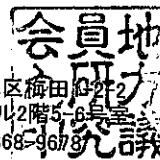
地方議員研究会

〒530-0001

大阪府大阪市北区梅田3-2-2

大阪駅前第2ビル2階5号室

TEL 050-6868-9678



領収証

2023 年 5 月 20 日

連石武則

様

★

¥30,000

但 5/20 10時～ 人口減少と共存する方策
5/20 14時～ 子ども条例の現状と課題
研修会受講代として

上記正に領収いたしました

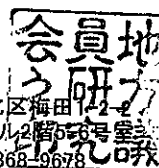
地方議員研究会

〒530-0001

大阪府大阪市北区梅田3-2-2

大阪駅前第2ビル2階5号室

TEL 050-6868-9678



別紙

領収書添付用紙

支出書整理No.

2-1

(領収書添付欄)

※領収書が重ならないよう1枚ずつ添付してください。

領収証

2023 年 5 月 20 日

羽田俊介

様

★

¥30,000

但 5/20 10時～ 人口減少と共存する方策
5/20 14時～ 子ども条例の現状と課題
研修会受講代として

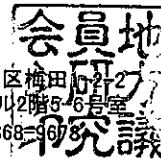
上記正に領収いたしました

地方議員研究会

〒530-0001

大阪府大阪市北区梅田1-2-2
大阪駅前第2ビル2階5-6号室

TEL 050-6868-9678



領収証

2023 年 5 月 20 日

木村素子

様

★

¥30,000

但 5/20 10時～ 人口減少と共存する方策
5/20 14時～ 子ども条例の現状と課題
研修会受講代として

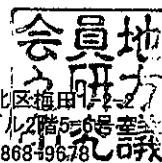
上記正に領収いたしました

地方議員研究会

〒530-0001

大阪府大阪市北区梅田1-2-2
大阪駅前第2ビル2階5-6号室

TEL 050-6868-9678



2-1

研究研修・調査報告書

会 派 名	水曜会	報 告 日	令和5年 5月22日
代 表 者	大田 祐介 (印)	報 告 者	木村 素子 (印)
参 加 者	連石武則 石口智志 木村素子 羽田俊介		
実 施 日	令和5年 5月 20日 ～ 令和5年 5月 20日		
研究研修・調査等の場所	石川県金沢市 TKP ガーデンシティ PREMIUM 金沢駅西口		
目 的	地方議員研修会「人口減少と共存する方策」 「子ども条例の現状と課題」		
研修内容 ○「人口減少と共存する方策」 10時00分～12時30分 講師：牧瀬 稔（関東学院大学法学部・地域創生学科教授） この講座では、人口減少と共存する方策について、これまでの地域活性化の事例を通して「地域ブランド」を捉え、今後の新たな地方創生のあり方について説明があった。 人口減少対策の一つにコンパクトシティという考え方がある。現在、地方再生コンパクトシティのモデル都市として全国に32都市登録されている。しかしながら、真にコンパクトシティを実現するには首長の多選か条例化など行政指針の長期の継続性が前提となる。また、観光振興による地域の活性化については観光業における税収拡大について実績としてさほど大きくないが、地域資源の発掘に主眼を置き、			

ひいては住民福祉の増進を実現するため意義がある。これまでの観光振興による地域活性化においては、地域ブランドを作り出すことが注目された。しかしながら、「ブランド化すれば地域が潤う」という発想は危険性をはらんでいる。夕張市の夕張メロンや夕張国際映画祭がその例で、ブランドそれ自体は一定の名声を得たが、それが自治体を潤すことに繋がらなかったために当市は財政破綻となった。そこにはプロモーションの課題があると考えられる。

近年の人口減少対策の地方創生のあり方として、人口の「数」ではなく「質」に注目する傾向にある。その「質」に注目し、地方創生を実現する一手段がシビックプライドの醸成である。シビックプライドは「郷土愛」といった言葉と似ているが、郷土愛が「自ら育った地域への愛着」であるのに対し、シビックプライドは「地域で生きることの自信」からくる「市民の誇り、愛着」である。他との差別化による地域イメージを構築し、活動人口の創出に繋がるシビックプライドを醸成して公民連携（協働）による発展、質的変化を目指すべきである。

本市においては、コンパクトシティのモデル都市として登録されているものの、OECD が定義しているコンパクトシティ①高密度で近接した開発形態、②公共交通機関でつながった市街地、③地域のサービスや職場までの移動の容易さ、という特徴を有するにはまだ至っていない。まだ発展途上であるといえるだろうが、こうしたハード面の整備の一方でシビックプライドの醸成について考えていく必要もあると感じた。

○「子ども条例の現状と課題」

14時00分～16時30分

講師：牧瀬 稔（関東学院大学法学部・地域創生学科教授）

子どもを取り巻く課題は、時代により異なっているが、地方自治体は国に先駆けて子どもに関する課題解決に取り組んできた経緯がある。その課題解決を「条例」制定の視点から見るのが本講座の目的であった。子どもに関する条例は、子どもの権利や施策推進が趣旨となる「総合的な条例（基本的な条例）」と、健全育成や読書推進、学力向上などを趣旨とする「個別課題に対応した条例」に分けることができる。川崎市の子どもの権利に関する条例、釧路市の基礎学力保障条例など代表的な条例について学んだ。

また、条例を創るにあたり必要な視点として「政策法務の4視点」の紹介を受けた。すなわち

①自治体の独自の政策を実現するための手段として、条例・規則などを制定すること（自治立法）

②既存の法令について、自治体として地方自治の本旨に基づいた運用や解釈を行うこと（自主解釈）

③訴訟されないようにすること。また訴訟を通して自治体の政策を主張すること（訴訟法務）

④国の法令に対して自治体の意向を反映させること（国法変革）である。

本市においては過去、子どもの権利条約を受けて条例化の要望があったが、「真に子どものためになるのか」等の意見から、実現されないままである。時代の変化から子ども支援について見直しされてきている中で、今年度国においても子ども基本法が制定された。おそらく本市ではこれをもって政策立案・運用していくと思われるが、条例の必要性については議論する余地がある。講師が言う「政策法務の4視点」をもって、本市固有の課題の解決や政策の推進を図るための独自の条例を創ることも必要ではないかと思われる。

テーマは全体を通して子どもに関する条例についてであったが、子ども関係以外にも条例制定のための考え方を学ぶことができた。

今回の研修で得た知識を今後の議会活動に活かし、福山市の市政に役立たせていきたい。

支 出 書

会 派 名	水 曜 会	整理No. 2-2
科 目 (該当○印)	1 調査研究費 ② 研 修 費 3 資料作成費 4 資料購入費 5 広 報 費 6 広 聴 費 7 要請・陳情活動費 8 会 議 費 9 人 件 費 10 事 務 所 費	
金 額	260,840 円	
支出年月日	令和 5年 5月 2日	
支 出 内 容	令和5年5月20日 石川県金沢市 地方議会総合研究所セミナー参加の旅費	
支 出 先	別添, 領収書のとおり	

領 収 書 (該当○印)	☒ (別紙の領収書添付用紙へ添付)
	無 領収書を添付することができないため, 上記の内容の支出をしたことを証明する。 会派の代表者名 印

(領収書添付欄)

※領収書が重ならないよう1枚ずつ添付してください。

領 収 書

(会派名) 水曜会

2023年5月19日

(代表者) 大 田 祐 介 様

¥65,210

但、5月19日から5月20日まで石
川県金沢市での人口減少対策・
地方創生特別研修への出張旅費

[内 訳]

上記正に領収いたしました

	金 額	摘 要
交 通 費	45,760円	金沢
日 当	4,650円	1.5日
宿 泊 料	14,800円	1泊
()	円	

(会派名) 水曜会

(名 前) 羽 田 俊 介



(領収書添付欄)

※領収書が重ならないよう1枚ずつ添付してください。

領 収 書

(会派名) 水曜会

2023年5月19日

(代表者) 大 田 祐 介 様

¥65,210

但、5月19日から5月20日まで石
川県金沢市での人口減少対策・
地方創生特別研修への出張旅費

[内 訳]

上記正に領収いたしました

	金 額	摘 要
交 通 費	45,760円	金沢
日 当	4,650円	1.5日
宿 泊 料	14,800円	1泊
()	円	

(会派名) 水曜会

(名 前) 木 村 素 子



(領収書添付欄)

※領収書が重ならないよう1枚ずつ添付してください。

領 収 書

(会派名) 水曜会

2023年5月19日

(代表者) 大 田 祐 介 様

¥65,210

但、5月19日から5月20日まで石
川県金沢市での人口減少対策・
地方創生特別研修への出張旅費

[内 訳]

上 記 正 に 領 収 い た し ま し た

	金 額	摘 要
交 通 費	45,760円	金沢
日 当	4,650円	1.5日
宿 泊 料	14,800円	1泊
()	円	

(会派名) 水曜会

(名 前) 連 石 武 則



(領収書添付欄)

※領収書が重ならないよう1枚ずつ添付してください。

領 収 書

(会派名) 水曜会

2023年5月19日

(代表者) 大 田 祐 介 様

¥65,210

但、5月19日から5月20日まで石
川県金沢市での人口減少対策・
地方創生特別研修への出張旅費

[内 訳]

上記正に領収いたしました

	金 額	摘 要
交 通 費	45,760円	金沢
日 当	4,650円	1.5日
宿 泊 料	14,800円	1泊
()	円	

(会派名) 水曜会

(名 前) 石 口 智 志



支 出 書

会 派 名	水 曜 会	整理No. 2-3
科 目 (該当○印)	1. 調査研究費 (2) 研 修 費 3. 資料作成費 4. 資料購入費 5. 広 報 費 6. 広 聴 費 7. 要請・陳情活動費 8. 会 議 費 9. 人 件 費 10. 事 務 所 費	
金 額	¥ 620	
支出年月日	令和 5 年 6 月 20 日	
支出内容	横浜市役所・清水議長面会 (7/6~7/8) 小林事務所 陳情 東京衛後の会出席 入場出張旅費	
支 出 先	別紙のとおり	

領 収 書 (該当○印)	有 (別紙の領収書添付用紙へ添付)
	無 領収書を添付することができないため、上記の内容の支出をしたことを証明する。 会派の代表者名 印

領収書添付用紙

支出書整理No. 2-3

(領収書添付欄)

※領収書が重ならないよう1枚ずつ添付してください。

※枠内に収まらない場合は領収書を縮小して添付するか、又は、A4版の領収書等については、そのまま添付してください。その場合は、支出書整理No.を右上に記入してください。

領 収 書

(会派名) 水曜会

5 年 6 月 20 日

(代表者) 大田祐行 様

88,620

7/6~7/8横浜事務所・清水議長・同会

小田事務所 陳情

東京市役所 9会 出庫入庫出張旅費

上記正に領収いたしました

	金 額	摘 要
交通費	49,720	東京都・神奈川県
日 当	9,300	3.0日
宿泊	29,600	2泊
計	88,620 円	

(会派名) 水曜会

(名 前) 小川真和



研究研修・調査報告書

2-3

会 派 名	水曜会	報 告 日	2023年 8月21日
代 表 者	大 田 祐 介	報 告 者	小 川 眞 和
参 加 者	小 川 眞 和		
実 施 日	2023年 7月 6日 ～ 2023年 7月 8日		
研究研修・調査等の場所	① 小林史明国会事務所（千代田区永田町 2-2-1 衆議院第一議員会館 1205） ② 横浜市会（横浜市中区本町 6-50-10） ③ 東京備後の会主催「備後国府発見～地域と人をつなぐもの～」 場所：学士会館（千代田区神田錦町 3-28）		
目 的	① 福山地区の道路及び河川整備についての陳情 ② 横浜市会 本会議場視察 ③ 先人の足跡を通し、改めて備後地域の歴史・伝統についての理解を深める。		

① 小林史明国会事務所

訪問日時：7月6日（木）14:30

内容：福山地区の道路及び河川整備についての陳情

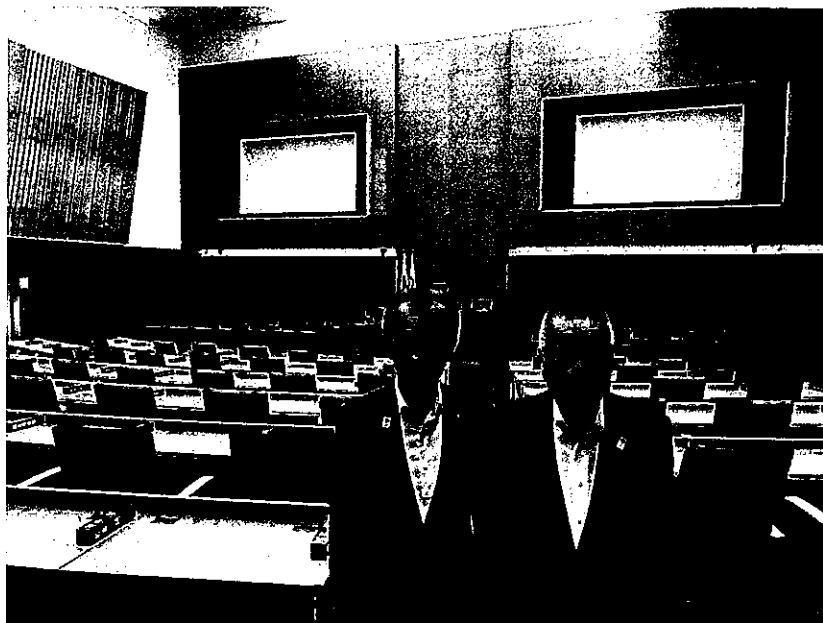
地元選出の国会議員と福山地域の更なる発展・今後の施策について議論ができ、大変有意義な面談となった。

② 横浜市会

訪問日時：7月7日（金）11:00

内容：2021年（令和3年）5月から2023年（令和5年）6月まで全国市議会議長会会長を務められた横浜市会 清水 富雄 前議長との面談及び議場の視察





2020 年（令和 2 年）6 月に全面供用開始となった、海をモチーフに青を基調とした議場等を見学。

車いすの利用者や補助犬をお連れの方も利用でき、授乳室や聴覚障がい者用のヒアリングループの設置等、あらゆる箇所においてユニバーサルデザインが採用され、人に優しい施設となっている。

③ 東京備後の会

訪問日時及び場所：7 月 7 日（金）18 時～20 時 学士会館

参加者：府中市長，府中市議会議員，府中市教育長，東京在住の備後地区出身者

総数 約 100 名

会長：藤村宏幸氏（駅家町出身，府中中学校・戸手高卒業 株式会社荏原製作所社長・会長歴任）

講師：府中市教育委員会 道田賢志氏

内容：備後国府の所在した府中は奈良時代から平安時代にかけて，地域の政治・経済・文化の中心となり，人・モノ・情報が集まる重要な場所であった。

奈良・平安時代に都と九州を結んだ重要な道路である古代山陽道が府中市街地（国府中心部付近）を通っており，府中が備後の文化，交通路の拠点であったことを示している。

1982 年（昭和 57 年）から継続されている発掘調査においても，府中市街地の各地で遺構や遺物が確認されている。

また，府中市においても歴史的資源である備後国府跡をまちづくりに活かすため，今後，整備・活用の計画を具体化していく予定である。

支 出 書

会 派 名	水 曜 会	整理No. 2-4
科 目 (該当○印)	1 調査研究費 ② 研 修 費 3 資料作成費 4 資料購入費 5 広 報 費 6 広 聴 費 7 要請・陳情活動費 8 会 議 費 9 人 件 費 10 事 務 所 費	
金 額	7, 2 6 2 円	
支出年月日	令和 5年 8月 3日	
支 出 内 容	令和5年8月8日～8月10日 ライフスキル教育ワークショップ（鹿児島県鹿児島市） への参加費及び振込手数料	
支 出 先	別添，領収書のとおり	

領 収 書 (該当○印)	☒ (別紙の領収書添付用紙へ添付)
	無 領収書を添付することができないため，上記の 内容の支出をしたことを証明する。 会派の代表者名 印

領収書添付用紙

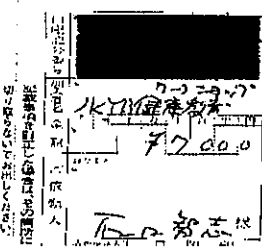
支出書整理No.

2-4

(領収書添付欄)

※領収書が重ならないよう1枚ずつ添付してください。

ご利用明細票

お取扱日	店番	取扱番号
05-07-24	51002	A93790003
取扱店	フクヤマテン	
払込口座	[REDACTED]	
払込金額	*7,000	料金 *262
		振替受付票 払込みの証拠となるものですから大切に保存して下さい。 料金には、消費税等が含まれています。 (ゆうちょ銀行)
入金額	*7,562	
おつり	*300	
ゆうちょデビット 新規ご入会 & ご利用で現金500円プレゼント!		

 印紙税申告納
 付につき期間
 税務署承認済

台風6号の影響により九州新幹線が熊本・鹿児島中央駅間で運休となり、参加できなかった。

参加費7,000円は事前に振込をしていたが、参加費の返却はできない旨主催者から連絡を受けており、政務活動費で支出する。

支 出 書

会 派 名	水 曜 会	整理No. 2-5
科 目 (該当○印)	1 調査研究費 ② 研 修 費 3 資料作成費 4 資料購入費 5 広 報 費 6 広 聴 費 7 要請・陳情活動費 8 会 議 費 9 人 件 費 10 事 務 所 費	
金 額	16,500 円	
支出年月日	令和 5 年 9 月 1 日	
支出内容	NPO法人ドットジェイピー 役員会費として 33,000 × 1/2	
支 出 先	別紙のとおり	

領 収 書 (該当○印)	☒ (別紙の領収書添付用紙へ添付)
	☐ 領収書を添付することができないため、上記の内容の支出をしたことを証明する。 会派の代表者名 印

別紙

領収書添付用紙

支出書整理No.

2-5

(領収書添付欄)

※領収書が重ならないよう1枚ずつ添付してください。

領 収 証

大 田 祐 介 様

NO. 5112

¥ 33,000 -

但し 議員会費等として
令和5年8月17日 上記の金額正に領収いたしました

内消費税 ¥3,000 -

現 金

小 切 手

特定非営利活動法人ドットジェ

〒102-0083 東京都千代田区麹町2-10-2 プレミアムオ



支 出 書

会 派 名	水 曜 会	整理No. 2-6
科 目 (該当○印)	1 調査研究費 2 研 修 費 3 資料作成費 4 資料購入費 5 広 報 費 6 広 聴 費 7 要請・陳情活動費 8 会 議 費 9 人 件 費 10 事 務 所 費	
金 額	16,500 円	
支出年月日	令和 5 年 9 月 1 日	
支出内容	ドットジェイピー 議員会費として	
支 出 先	別紙のとおり	

領 収 書 (該当○印)	有 (別紙の領収書添付用紙へ添付)
	無 領収書を添付することができないため、上記の内容の支出をしたことを証明する。 会派の代表者名 印

別紙

領収書添付用紙

支出書整理No. 2-6

(領収書添付欄)

※領収書が重ならないよう1枚ずつ添付してください。

領 収 証

喜 田 紘 平 様

NO. 51113

¥ 33,000 -

但し 議員会費等として
令和5年8月17日 上記の金額正に領収いたしました

内消費税 ¥3,000 -

現 金

小 切 手

特定非営利活動法人ドットジェイ

〒102-0083 東京都千代田区麹町2-10-2 プレミアムオ



33,000 × 50 % = 16,500 円

支 出 書

会 派 名	水 曜 会	整理No. 2-7
科 目 (該当○印)	1 調査研究費 ② 研 修 費 3 資料作成費 4 資料購入費 5 広 報 費 6 広 聴 費 7 要請・陳情活動費 8 会 議 費 9 人 件 費 10 事 務 所 費	
金 額	10000 円	
支出年月日	令和 5 年 9 月 1 日	
支 出 内 容	備後の会 会費	
支 出 先	別紙のとおり	

領 収 書 (該当○印)	☒ (別紙の領収書添付用紙へ添付)
	無 領収書を添付することができないため、上記の内容の支出をしたことを証明する。 会派の代表者名 印

別紙

領 収 書 添 付 用 紙

支出書整理No.

2-7

(領収書添付欄)

※領収書が重ならないよう1枚ずつ添付してください。

領 収 証

No. _____

小川 真和 様

令和5年7月7日

★ 10,000円

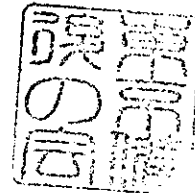
但

上記正に領収いたしました

内 訳

税抜金額

消費税額等(%)



支 出 書

会 派 名	水 曜 会	整理No. 2-8
科 目 (該当○印)	1 調査研究費 ② 研 修 費 3 資料作成費 4 資料購入費 5 広 報 費 6 広 聴 費 7 要請・陳情活動費 8 会 議 費 9 人 件 費 10 事 務 所 費	
金 額	30,440 円	
支出年月日	令和 5年 10月 6 日	
支 出 内 容	令和5年10月11日～13日 青森県八戸市 全国都市問題会議への参加費 10,000 円×3+振込手数料 小林茂裕 五阿彌寛之 木村素子	
支 出 先	別添, 領収書のとおり	

領 収 書 (該当○印)	⑦ (別紙の領収書添付用紙へ添付)
	無 領収書を添付することができないため, 上記の 内容の支出をしたことを証明する。 会派の代表者名 印

別紙

領収書添付用紙

支出書整理No.

2-8

(領収書添付欄)

※領収書が重ならないよう1枚ずつ添付してください。

MIZUHO みずほATMコーナー | ご利用明細票

ご利用ありがとうございます。

内容をご確認のうえ、必ずお持ち帰りください。

みずほ銀行

お取引日	振込・振替先の口座番号	普通
2023--9-20		
店番	お取引口座番号	
****-****	*****	
振込手数料	お振込振替額	お取引金額
****440****	*****	*****96,000
お取引内容	お取引後残高	
電信振込	*****	
時刻	利用手数料	お取引店番
1142****	-052500-20256962	

福山
みずほマイレージクラブのお取引条件
とうれしい特典が変わりました。

みずほ銀行
十四号支店
か) JTB 様

000475フクヤマシスイヨウカイ 様

発信番号81920052500001B

3063

0009546513

裏面に「みずほ」からのお知らせがあります。

内訳

参加費 30,000円

宿泊費 66,000円

支 出 書

会 派 名	水 曜 会	整理No. 2-9
科 目 (該当○印)	1 調査研究費 ② 研 修 費 3 資料作成費 4 資料購入費 5 広 報 費 6 広 聴 費 7 要請・陳情活動費 8 会 議 費 9 人 件 費 10 事 務 所 費	
金 額	3 5 5 , 2 0 0 円	
支出年月日	令和 5 年 10 月 6 日	
支 出 内 容	令和 5 年 10 月 11 日～13 日 青森県八戸市 全国都市問題会議への出張旅費 小林茂裕 五阿彌寛之 木村素子	
支 出 先	別添，領収書のとおり	

領 収 書 (該当○印)	☒ (別紙の領収書添付用紙へ添付)
	無 領収書を添付することができないため，上記の内容の支出をしたことを証明する。 会派の代表者名 印

領収書添付用紙

支出書整理No. 2-9

(領収書添付欄)

※領収書が重ならないよう1枚ずつ添付してください。

領 収 書

(会派名) 水曜会

2023年10月6日

(代表者) 小林茂裕 様

¥118,400

但、10月11日から10月13日まで
青森県八戸市での全国都市問題
会議への出張旅費

[内 訳]

上記正に領収いたしました

	金 額	摘 要
交 通 費	82,600円	八戸市
日 当	6,200円	2日
宿 泊 料	29,600円	2泊
()	円	

(会派名) 水曜会

(名 前) 小林 茂裕



(領収書添付欄)

※領収書が重ならないよう1枚ずつ添付してください。

領 収 書

(会派名) 水曜会

2023年10月6日

(代表者) 小林茂裕 様

¥118,400

但、10月11日から10月13日まで
青森県八戸市での全国都市問題
会議への出張旅費

[内 訳]

上記正に領収いたしました

	金 額	摘 要
交 通 費	82,600円	八戸市
日 当	6,200円	2日
宿 泊 料	29,600円	2泊
()	円	

(会派名) 水曜会

(名 前) 五阿彌 寛之



(領収書添付欄)

※領収書が重ならないよう1枚ずつ添付してください。

領 収 書

(会派名) 水曜会

2023年10月6日

(代表者) 小林茂裕 様

¥118,400

但、10月11日から10月13日まで
青森県八戸市での全国都市問題
会議への出張旅費

[内 訳] 上記正に領収いたしました

	金 額	摘 要
交 通 費	82,600円	八戸市
日 当	6,200円	2日
宿 泊 料	29,600円	2泊
()	円	

(会派名) 水曜会

(名 前) 木村 素子



研究研修・調査報告書

2-9

会 派 名	水曜会	報 告 日	令和5年 10月16日
代 表 者	小林 茂裕 (印)	報 告 者	木村 素子 (印)
参 加 者	小林茂裕 五阿彌寛之 木村素子		
実 施 日	令和5年 10月 11日 ~ 令和5年 10月 13日		
研究研修・調査等の場所	青森県八戸市 八戸市公会堂		
目 的	全国都市問題会議 「文化芸術・スポーツによる都市の魅力と発展」		

1日目

場所：八戸市公会堂

時間：9:30~16:30

【基調講演】

「アートの役割って何だろう？」 東京芸術大学長 日比野克彦氏によれば、近年美術館・博物館の定義が変化している中でアートについてもただ鑑賞するだけでなく、コミュニティづくりの一つの手法として捉えられてきているとのことだった。例えば氏の出身地である岐阜市での「こよみのよぶね」の取組は、冬至の日に川辺に集まり、市民とともに長良川や岐阜城を見ながら1年を振り返り、また来年に思いをはせるという行事だが、その際の一番の目的は「一緒に作る」ということである。屋形船の屋根を竹を切るところから屋根に取り付けるまでをすべて市民で行っている。作ることにより人が集まり、会話が始まり、コミュニティが形成されていくのである。また、水戸市ではサッカーゴールとボール、ユニフォームを手作りし、サッカーの試合をするというスポーツとアートが一緒になったプロ

グラムが実施されている。このようにアートを通してコミュニティを創ることが、ひいては社会的な課題を解決することにもつながると氏は述べていた。

【主報告】

「八戸市の文化・スポーツによるまちづくり」 八戸市長 熊谷雄一
氏による、八戸市のとりくみについての説明。古くは俳諧に始まり、現在にかけて当地域の市民による文化活動は様々なジャンルにわたり、幅広い年代で活発に行われてきた。

今回のテーマは、「文化芸術・スポーツが生み出す都市の魅力と発展」。最初は観光政策の流れかと思って聞いていましたが、東京藝術大学長の日比野克彦氏の基調講演や、八戸市の事例を聞いて、新しい視点を得た気がしましたこうしたは池尾もあり、地域課題にアートの力を活用して取り組む「アートの街づくり」がビジョンとして示された。2011年には新たな交流と創造の拠点として、「八戸ポータルミュージアム はっち」を整備、アートと産業、観光、市民活動、子育て支援といった各政策を一体としたものにしてきた。スポーツに関してはアイススポーツを中心にその振興に力を入れ、スポーツを通して人と人のつながりを生む活動が広がりつつある。氏は「文化やスポーツが地域の社会的価値を高める」としており、今後の展望は開かれがパブリックな場をつくることであると述べている。

【一般報告】

「まちづくりの活力は地域に根差した文化政策から生まれる」 文化事業ディレクター 吉川由美

「標高差 1,500m の知性を生かしたスポーツ・ツーリズムの創出」 長野県東御市長 花岡利夫

「まちづくりにおけるプロスポーツクラブの有効活用」 株式会社鹿島アントラーズ FC 取締役副社長 鈴木秀樹

三氏それぞれの活動から文化・スポーツを柱にしたまちづくりについて学ぶ。

2日目

場所：八戸市公会堂

時間：9:30～11:30

【パネルディスカッション】

「文化芸術・スポーツが生み出す都市の魅力と発展」

コーディネーター

東京大学大学院人文社会系研究科教授 小林真理

パネリスト

合同会社 majimu 代表取締役 今川和佳子

拓殖大学商学部教授 松橋崇史

静岡県沼津市長 頼重秀一

京都府綾部市長 山崎善也

2日間を通じて非常に内容の濃い研修となった。特に

吉川由美氏の説明は、事例の紹介とともにとても興味深い内容であった。氏は実際に八戸市における文化政策の取り組みを行ってきた。まちづくりの活力は地域に根ざした文化政策から育まれ、文化政策は「ひとりひとりの生きる力」「地域固有の魅力」「幸福に暮らせる地域づくり」を含んでいることから、閑散とした八戸中心市街地をいかに甦らせるかということについて、3つの柱を立てることにした。住民説明の時、「訳のわからんハコモノを作るんか」「アートで活性化するって意味わからん」などの意見があったが、3つの柱を目指して市民参加型で創り上げた。すなわち、

- 1.八戸の中心街をみんなの関心空間に
- 2.八戸の地域資源を再発見
- 3.フラットな交流と対話の場を創出

この2.につながるのが、街で見かけた吹き出しのセリフ掲示である。それをみることで、訪れる人と地元の人の「無言のコミュニケーション」が生まれ、気持ち的に親近感が湧くという仕掛けをつくっている。

そして、3.につながるのが立体的なモニュメント。これらの元は、祭りの山車の飾りづくりからとのこと。これらは全部地元の人たちの手作りで、祭りのために老若男女みんなが発泡スチロールを彫刻したり、彩色したり、自分でできることを仕事や学校終わりに集って作るそうで、そこは大人も子供もなく、山車を作るというそれに向かって時には意見をぶつけ合いながら作るとのこと、世代に関係なく、一つの目的に皆が向かう形もここでつくられているという。

総合施設が「市民が主役で育っていく」ということは、これから駅前広場が作られる福山にも必要な概念であると感じた。今回の研修を活かし、本市においても持続可能なまちづくりの一手段として文化政策を考えていきたい。

支 出 書

会 派 名	水 曜 会	整理No. 2-10
科 目 (該当○印)	1 調査研究費 ② 研 修 費 3 資料作成費 4 資料購入費 5 広 報 費 6 広 聴 費 7 要請・陳情活動費 8 会 議 費 9 人 件 費 10 事 務 所 費	
金 額	1 4 7 , 4 8 0 円	
支出年月日	令和 5 年 10 月 6 日	
支 出 内 容	令和 5 年 10 月 25 日～10 月 26 日, 全国市議会議長会研究フォーラム（福岡県北九州市）へ の出張旅費	
支 出 先	別添, 領収書のとおり	

領 収 書 (該当○印)	⑦ (別紙の領収書添付用紙へ添付)
	無 領収書を添付することができないため, 上記の 内容の支出をしたことを証明する。 会派の代表者名 印

領収書添付用紙

支出書整理No. 2-10

(領収書添付欄)

※領収書が重ならないよう1枚ずつ添付してください。

領 収 書

(会派名) 水曜会

2023年10月6日

(代表者) 小林 茂裕 様

¥49,160

但、10月25日～10月26日
全国市議会議長会研究フォーラ
ム(福岡県北九州市)への出張
旅費

[内 訳]

上記正に領収いたしました

	金 額	摘 要
交 通 費	28,160円	北九州市
日 当	6,200円	2日
宿 泊 料	14,800円	1泊
()	円	

(会派名) 水曜会

(名 前) 熊 谷 寿 人



領収書添付用紙

支出書整理No. 2-10

(領収書添付欄)

※領収書が重ならないよう1枚ずつ添付してください。

領 収 書

(会派名) 水曜会

2023年10月6日

(代表者) 小林 茂裕 様

¥49,160

但、10月25日～10月26日
全国市議会議長会研究フォーラ
ム（福岡県北九州市）への出張
旅費

[内 訳]

上記正に領収いたしました

	金 額	摘 要
交 通 費	28,160円	北九州市
日 当	6,200円	2日
宿 泊 料	14,800円	1泊
()	円	

(会派名) 水曜会

(名 前) 榊 原 則 男



(領収書添付欄)

※領収書が重ならないよう1枚ずつ添付してください。

領 収 書

(会派名) 水曜会

2023年10月6日

(代表者) 小林 茂裕 様

¥49,160

但、10月25日～10月26日
全国市議会議長会研究フォーラ
ム（福岡県北九州市）への出張
旅費

[内 訳] 上記正に領収いたしました

	金 額	摘 要
交 通 費	28,160円	北九州市
日 当	6,200円	2日
宿 泊 料	14,800円	1泊
()	円	

(会派名) 水曜会

(名 前) 石 口 智 志



研究研修・調査報告書

2-10

会 派 名	水 曜 会	報 告 日	令和 5 年 11 月 18 日
代 表 者	小 林 茂 裕 (印)	報 告 者	石 口 智 志 (印)
参 加 者	熊 谷 寿 人 榊 原 則 男 石 口 智 志		
実 施 日	令和 5 年 10 月 25 日 ～ 令和 5 年 10 月 26 日		
研究研修・調査等の場所	福岡県北九州市 西日本総合展示場新館		
目 的	全国市議会議長会研究フォーラムに参加し、統一地方選の検証と地方議会の課題について学ぶ。		
研修内容 ○ 10 月 25 日 13 時 20 分～14 時 20 分 基調講演：躍動的でワクワクする市議会に 講師は、元鳥取県知事の片山義博氏で、地方議会に欠けていることとして①議場（公開の場）での議論②税の議論③住民の声の 3 点を挙げられた。 ①については、予算審議において予算の修正など共同作業の場がなく結論が変わらないことから市民の関心と呼びにくくなっている。②について固定観念にとらわれ税に関する議論がほとんどない。税率は各自治体で変更することが可能で施策と併せて住民の理解を得ることが重要である。③は議会報告会でなく市民の声を聴く場をもっと設ける必要がある。 結論ありきでなく、また執行部の出した議案をうのみにせず、市民の声をしっかり聴くことで、議案の審議に深みが出るとともに市民の関心を集め、議会の活性化に資するとの話であった。			

○ 10月25日14時40分～16時40分

パネルディスカッション「統一地方選挙の検証と地方議会の課題」

日本経済新聞編集委員の谷隆徳氏のコーディネートにより、地方議会の課題について議論した。

パネリストの西南大学教授の勢一智子氏は、人口減少や高齢化が進む中で、住民の利害や立場の違いを包摂する地域社会のあり方を議論する議会の役割を示され、議員の多様化、多様な経験をした多様な世代が参画する議会に向けた社会の変革を訴えられた。近畿大学教授の辻陽氏は、議員報酬の違いを取り上げ、小規模自治体では、議会活動に専念することの困難性を指摘された。

女性議員のハラスメント相談に携わる濱田真理氏は、ハラスメントの実例や相談内容から、特に女性の議会への進出を進めるために条例制定の重要性に触れられた。北九州市議会議長の鷹木健一郎氏からは、なり手不足問題への取り組み事例として、中学生による会議など議会に対する理解や関心の向上などを挙げられた。

○ 10月26日9時～11時

課題討議「議員のなり手不足問題への取組報告」

大正大学教授の江藤俊昭氏をコーディネーターに、3市議会の取り組みが発表された。北海道登別市議会議長の辻弘之氏は1995年に北海道庁職員と地方議員で結成され、「地方で生きる人たちの幸せ」のための「自らが行動を起こし・改善する」活動を紹介し、地方議員養成講座の開校状況について課題や成果を示された。東京都目黒区議会議員のたぞえ麻友氏は、自らが活動する若手女性議員のネットワークとママの議員インターンについて話され、女性の声を政治につなぐ重要性とハードルについて強調された。鹿児島県枕崎市議会議長の永野慶一郎氏は、前回選挙の無投票を踏まえ、定数減とあわせて市民アンケート調査を実施、市民と市議会の意見交換会などの実施状況を報告された。

課題討議を通して、無投票など課題は山積しているものの、現実には特効薬は少なく、議会の存在意義に立ち返って打開策を考えていく必要が感じられた。

全体としては、議会の存続にかかわる課題でありながら、いずれも手探りの状況であった。基調講演にあったように、地方自治法に定められた議会の権限と責任に基づいて、市民の生活に直結した予算や条例の修正（議論）や、その議論の場に市民を引っ張り込む（市民参加）ことによって、議会への関心を高めていくことしかないのではないかと感じるとともに、本市においても、活性化に向けた議論や新たなアプローチについて、機会を見つけて提案してみたい。

支 出 書

会 派 名	水 曜 会	整理No. 2-11
科 目 (該当○印)	1 調査研究費 ② 研 修 費 3 資料作成費 4 資料購入費 5 広 報 費 6 広 聴 費 7 要請・陳情活動費 8 会 議 費 9 人 件 費 10 事 務 所 費	
金 額	16500 円	
支出年月日	令和 5 年 10 月 6 日	
支出内容	ドットジェイコー会費 $33000 \times \frac{1}{2} = 16500$	
支 出 先	別紙のとおり	

領 収 書 (該当○印)	☒ (別紙の領収書添付用紙へ添付)
	無 領収書を添付することができないため、上記の内容の支出をしたことを証明する。 会派の代表者名 印

領収書添付用紙

支出書整理No.

2-11

(領収書添付欄)

※領収書が重ならないよう1枚ずつ添付してください。

領収証

木村素子様

NO. 51114

¥ 33,000-

但し、公益財団法人として
令和5年9月2日 上記の金額正に領収いたしました

内消費税 ¥3,000-

現金

小切手



特定非営利活動法人ドットジェーピー
〒102-0083 東京都千代田区麹町2-10-2 プレミアムオキナワビル

支 出 書

会 派 名	水 曜 会	整理No. 2-12
科 目 (該当○印)	1 調査研究費 ② 研 修 費 3 資料作成費 4 資料購入費 5 広 報 費 6 広 聴 費 7 要請・陳情活動費 8 会 議 費 9 人 件 費 10 事 務 所 費	
金 額	10,570 円	
支出年月日	令和 5 年 10 月 6 日	
支出内容	ラクタイからの教訓「戦争と平和」について 樋口 隆一氏講演への出張旅費 令和5年 8月25日 大島県大島市	
支 出 先	別紙のとおり	

領 収 書 (該当○印)	☒ (別紙の領収書添付用紙へ添付) ☐ 無 領収書を添付することができないため、上記の内容の支出をしたことを証明する。 会派の代表者名 印
-----------------	--

(領収書添付欄)

※領収書が重ならないよう1枚ずつ添付してください。

領 収 書

(会派名) 水曜会

2023年8月25日

(代表者) 大田 祐介 様

¥10,570

但、8月25日

議員研修(広島市)への出張旅
費

[内 訳]

上記正に領収いたしました

	金 額	摘 要
交 通 費	9,020円	広島市
日 当	1,550円	0.5日
宿 泊 料	円	
()	円	

(会派名) 水曜会

(名 前) 連 石 武 則



2-12

研究研修・調査報告書

会 派 名	水曜会	報 告 日	令和5年9月30日
代 表 者	小林茂裕 	報 告 者	連石武則 
参 加 者	連石武則		
実 施 日	令和5年8月25日		
研究研修・調査等の場所	広島県広島市 TKP広島本通り駅前カフェ・イン・センター5F		
目 的	ウクライナからの教訓「戦争と平和」についての講演会参加		
研究研修・調査等の概要 令和5年8月25日 18:30～20:00 ① ウクライナからの教訓「戦争と平和」について 副題「ヒロシマは子どもたちにこの現実をどう伝える」 講師の明治学院大学名誉教授の樋口隆一氏の祖父はロシア情報の専門家として活躍した陸軍中将樋口季一郎氏であり、情報収集がいかに大切かを述べる。 78年前スターリン率いるソビエト・ロシアはポツダム宣言受諾により武器を置くことにした日本国・日本軍に対し、そのきに乗じて北海道から福島県まで侵攻し、日本を分割国家にすることを画策していた。 その時、日本軍は樺太や千島において命がけで侵略を防ぎ、今の平和な日本を保障してくれた。その現実を忘れて、平和を語ることはできない。 現在のプーチン・ロシアによるウクライナ侵略は大東亜戦争停戦後に侵略してきたソ連の北海道侵攻作戦を思い出させる。 現在の教育界は平和の言葉の合唱のみで、平和の継承には尊い犠牲の上に成り立っていること。今後も世界は平和と軍事は隣り合わせであり、日本も同じである。世界で起こったこと起きていることを正しく伝えなければならない。			

支 出 書

会 派 名	水 曜 会	整理No. 2-13
科 目 (該当○印)	1 調査研究費 ② 研 修 費 3 資料作成費 4 資料購入費 5 広 報 費 6 広 聴 費 7 要請・陳情活動費 8 会 議 費 9 人 件 費 10 事 務 所 費	
金 額	52,260 円	
支出年月日	令和 5年 11月 2日	
支 出 内 容	令和5年10月27日 神奈川県川崎市 「かわさき基準」についての意見交換会 出張費 木村素子	
支 出 先	別添, 領収書のとおり	

領 収 書 (該当○印)	☒ (別紙の領収書添付用紙へ添付)
	無 領収書を添付することができないため, 上記の内容の支出をしたことを証明する。 会派の代表者名 印

領収書添付用紙

支出書整理No. 2-13

(領収書添付欄)

※領収書が重ならないよう1枚ずつ添付してください。

領 収 書

(会派名) 水曜会

2023年11月2日

(代表者) 小林茂裕 様

¥52,260

但、10月27日神奈川県川崎市で
の意見交換会への出張旅費

[内 訳] 上記正に領収いたしました

	金 額	摘 要
交 通 費	49,160円	川崎市
日 当	3,100円	1日
宿 泊 料	円	0泊
()	円	

(会派名) 水曜会

(名 前) 木 村 素 子



2-13

研究研修・調査報告書

会 派 名	水曜会	報 告 日	令和5年 11月02日
代 表 者	小林 茂裕 (印)	報 告 者	木村 素子 (印)
参 加 者	木村素子		
実 施 日	令和5年 10月 27日		
研究研修・調査等の場所	神奈川県川崎市 川崎ウェルテック		
目 的	福祉機器における「かわさき基準」事業について 研修および意見交換		

場所：川崎ウェルテック
時間：13：30～15:00

「かわさき基準」とは福祉機器について川崎市独自の基準を設け、それをクリアしたものについては KIS(Kawasaki Innovation Standard)の認証を受けることができる。この認証を受けた福祉機器は法人や団体がお試しで購入する際、購入費2分の1の補助（上限30万円）を申請することができるというもの。

案内された川崎ウェルテックは、川崎市と東京工業大学、そして国立研究開発法人産業技術総合研究所の三者によって運営される福祉製品等の開発支援施設である。8階建ての建物は川崎市複合福祉センターの位置づけで、1階に川崎ウェルテック、2F3Fは川崎市が運営している発達相談支援センターや福祉の総合研修センター、4F5Fは障がい者支援施設、6F～8Fは特別養護老人ホームが入っており、ウェルテックで開発した試作品を上階の障がい者支援施設や特別養護老人ホームでモニター利用してもらい、その意見等をさらに開発に活用するという、仕組みになっており、そうして完成した製品について「かわさき基準」で認定していく。

実際に開発している製品を同じ建物内の施設でモニター利用し、利用者の声を反映させて開発を進め、さらには完成した製品をブランド認定してその普及に努めるという形が、経済・商工と福祉が協働で運営されていることから、担当職員にどういった経緯でそこに目を付けたか尋ねた。川崎は大企業の工場のほか町工場レベルの工場も多く、そうしたものづくり産業を奨励するときに、時代の流れとして高齢者社会、福祉社会となることを見越してこうした事業を立ち上げたとのことであった。それが2009年のころというのでかなりの歴史がある。

ところで開発された商品の一例で紹介されたものに、トイレに特殊なセンサーを付け、利用者の顔を認証し、排せつ物の状態を読み取り記録していくものがあった。これは8Fの特別養護老人ホームの聴覚障害者の方々に利用していただいている形となっている。聴覚障がい者の方は手話でのやり取りになりるが、排せつ物の状態を職員さんに伝えるとき、手話であるがゆえに、周りの人にも内容がまるわかりになって不快に感じる方も多かったことが、これを導入したおかげでそれもなく、なにより尿の色など手話でも表現しにくいものもきちんとセンサーで読み取り、記録することができるということでもとても有用だということであった。

福山でも福祉機器購入の際は個人でも助成金を受ける制度があるが、川崎市の取り組みは産業と福祉の協働がうまく機能しており、福山も、ものづくりの街としてこうした事業は参考になるのではないかと感じた。

行政にこうした取り組みを伝え、福山独自の形を議論していきたい。

支 出 書

会 派 名	水 曜 会	整理No. 2-14
科 目 (該当○印)	1 調査研究費 ② 研 修 費 3 資料作成費 4 資料購入費 5 広 報 費 6 広 聴 費 7 要請・陳情活動費 8 会 議 費 9 人 件 費 10 事 務 所 費	
金 額	27,550 円	
支出年月日	令和 5年 11月 2日	
支 出 内 容	令和5年10月25日～10月26日, 全国市議会議長会研究フォーラム（福岡県北九州市）への参加費及び振込手数料	
支 出 先	別添, 領収書のとおり	

領 収 書	③ (別紙の領収書添付用紙へ添付)
(該当○印)	無 領収書を添付することができないため, 上記の内容の支出をしたことを証明する。 会派の代表者名 印

別紙

領収書添付用紙

支出書整理No. 2-14

(領収書添付欄)

※領収書が重ならないよう1枚ずつ添付してください。



ひろぎんキャッシュサービス

ご利用明細票

毎度ご利用いただきありがとうございます。

お取引区分	お取扱日	時間	取扱店番	機番
振込	05-10-16	1035	10595	
銀行番号	お取引店番	口座番号		
0169	1161	*****	00	
お取引金額		¥49,500		
お取引	万円	五千円	二千円	千円
現金内訳	*	*	*	*
残高		***		
お取扱番号	コード	手数料	おつり	備考
0048		¥550		

(お振込明細・ご案内)

(お受取人)
みずほ銀行
十四号支店
普通
カ) JTB様

(ご依頼人)
3487クマツキ カイスイヨウカイ様
電話番号*****

為替通番1003

- お取引金額をご確認ください。
- 裏面に、御注意がありますのでご覧ください。

フオ-34 参加費 9,000円 × 3人 = 27,000円
振込手数料 550円

支 出 書

会 派 名	水 曜 会	整理No. 2-15
科 目 (該当○印)	1 調査研究費 ② 研 修 費 3 資料作成費 4 資料購入費 5 広 報 費 6 広 聴 費 7 要請・陳情活動費 8 会 議 費 9 人 件 費 10 事 務 所 費	
金 額	9 100,000 円	
支出年月日	令和 5 年 11 月 28 日	
支出内容	研修会講師謝礼金 R5.11.20 水曜会 研修 「瀬戸内法の改正と自治体の対応」	
支 出 先	別紙のとおり	

領 収 書 (該当○印)	☒ (別紙の領収書添付用紙へ添付)
	☐ 領収書を添付することができないため、上記の内容の支出をしたことを証明する。 会派の代表者名 印

領収書添付用紙

支出書整理No.

2-15

(領収書添付欄)

※領収書が重ならないよう1枚ずつ添付してください。

領 収 書

福山市議会 水曜会 様

2023年(令和5年)11月20日

次の金額を領収しました。

支 給 額						千	百	十	万	千	百	十	円
所 得 税 額						円	1						
差 引 支 給 額						円		1	0	0	2	1	0



ただし

研修会講師謝礼金

住 所

名称又は
名 前

山 本 氏 次



先收納金整理資金

領 收 証 書

整理番号

度 5	税務署名 福山税務署
--------	---------------

源泉所得稅及復興特別所得稅

所 (所在地)

福山市東桜町3番5号

氏名 (法人名)

水曜会

様(御中)

(取扱時間) 14:43 (担当者コード) 001

(領收証書番号)

R

(現金)

10,210円

(領收計)

10,210円

(差引)

		千	百	十	億	千	百	十	万	千	百	十	百	
本	税								¥	1	0	2	1	0
重	加 算 税													
	加 算 税													
利	子 税													
延	滞 税													
合 計 額									¥	1	0	2	1	0

◎この領収証書は国税局・税務署内で領収した場合の様式となります。

納期等の区分

(自)令和 5年11月
(至)

申告区分 その他

順位 回数

左記の合計額を領収しました

(領収日付印)

福山稅務署

5. 1 1. 2 2

国税収納官吏
領収

2-15

◎ **ダイレクト納付を是非ご利用ください。**

自宅やオフィスにインターネットを利用できるパソコンがあれば、簡単な操作で納付できます。

詳しくは、e-Taxホームページ（www.e-tax.nta.go.jp）をご覧ください。

- ・即時又は納付日を指定して納付することが可能です。
- ・電子証明書やICカードリーダライタは不要です。
- ・金融機関や税務署の窓口に出向く必要がありません。
- ・税理士が納税者に代わって納付手続を行うことも可能です。
- ・インターネットバンキングの契約は不要です。
- ・納付の結果はメッセージボックスに通知します。

・電子証明書やICカードリーダライタは不要です。

・金融機関や税務署の窓口に出向く必要がありません。

・税理士が納税者に代わって納付手続を行うことも可能です。

・インターネットバンキングの契約は不要です。

- ・納付の結果はメッセージボックスに通知します。

※ご利用には事前の届出が必要です。

○ 例えばこのような使い方が便利です！

- ・毎月の徴収高計算書をe-Taxで送信した後、簡単な操作でダイレクト納付ができます。徴収高計算書の送信にも、ダイレクト納付にも、電子証明書は不要なので特におすすめです。

2-15

研究研修・調査報告書

会 派 名	水曜会	報 告 日	令和6年4月25日
代 表 者	小林 茂裕 	報 告 者	小林茂裕 
参 加 者	小林茂裕 早川佳行 熊谷寿人 五阿弥寛之 今岡芳徳 大田祐介 榊原則男 連石武則 石口智志 喜田紘平 木村素子 羽田俊介		
実 施 日	令和5年 11 月 20 日		
研究研修・調査等の場所	福山市議会全員協議会室		
目 的	福山市の著しい漁獲量の減少と瀬戸内海環境保全特別措置法の改正について、瀬戸法の改正の審議会の委員から専門的知見を伺うための研修		
	講師 山本民次 略歴 広島大学名誉教授 流域圏環境再生センター所長 国（国交省、環境省、経産省、水産庁）地方自治体の審議会委員 137 件など歴任 11月20日議会棟全員協議会室 15:00～17:00		

内容

- 1 昭和40年代の赤潮の多発防止の為、排水基準の規制を行い、瀬戸内海の貧栄養化による漁業資源の減少について
- 2 海底の低層の貧栄養化と底質の泥の問題（富栄養化の遺産）
- 3 瀬戸内法の2回の改正と自治体の対応について
- 4 科学的知見に基づいた対応策について

具体的には

瀬戸内海の魚や海苔などの漁獲量の減少と共に、福山市だけ、極端に低下している漁獲量の減少について、

- ① 山から芦田川、芦田川から海への栄養塩の流れを止めている河口堰の問題
- ② 赤潮が多発した当時の海底に堆積したヘドロから硫化水素が発生している。

この硫化水素により底生生物が大幅に減少している。

- ③ 瀬戸内海復活の為には科学的知見に基づいた対応策が必要

- ・ 施肥
- ・ 生態系高次生物（魚介類）のシュミレーション
- ・ 底質改善策と泥中プロセスのシュミレーション
- ・ 湾灘協議会・それぞれの役割分担と行政・専門家・漁業者による協働

所感

福山市の海の再生については、瀬戸法の改正に沿った一日も早い湾灘協議会の開催と陸上からの栄養塩の補給が必要である。

また、底質改善の取組が必要であり、芦田川からの川砂の補給が非常に有効ではないかと考える。

支 出 書

会 派 名	水 曜 会	整理No. 2-16
科 目 (該当○印)	1 調査研究費 ② 研 修 費 3 資料作成費 4 資料購入費 5 広 報 費 6 広 聴 費 7 要請・陳情活動費 8 会 議 費 9 人 件 費 10 事 務 所 費	
金 額	4, 0 0 0 円	
支出年月日	令和 5 年 12 月 6 日	
支 出 内 容	令和 5 年 11 月 22 日～11 月 23 日 J K Y B 健康教育ワークショップ（愛媛県松山市）への 参加費及び振込手数料	
支 出 先	別添，領収書のとおり	

領 収 書 (該当○印)	⑦ (別紙の領収書添付用紙へ添付)
	無 領収書を添付することができないため，上記の 内容の支出をしたことを証明する。 会派の代表者名 印

別紙

領収書添付用紙

支出書整理No. 2-16

(領収書添付欄)

※領収書が重ならないよう1枚ずつ添付してください。

令和5年11月23日	領 収 証
石田智志'様	
¥ 4,000	
但し 第16回JKYB健康教育ワークショップ中国四国 参加費として	
上記, 正に領収いたしました。	
〒664-0836 伊丹市北本町2-55-1 クレーン	
JKYBライフスキル教育研究会 運営委員会	
JKYBライフスキル教育研究会中国四国支部	
池田 真理子	

支 出 書

会 派 名	水 曜 会	整理No. 2-17
科 目 (該当○印)	1 調査研究費 ② 研 修 費 3 資料作成費 4 資料購入費 5 広 報 費 6 広 聴 費 7 要請・陳情活動費 8 会 議 費 9 人 件 費 10 事 務 所 費	
金 額	84 円	
支出年月日	令和 5 年 12 月 6 日	
支出内容	11/20.水曜会 研修会 講師宛 郵送代	
支 出 先	別紙のとおり	

領 収 書 (該当○印)	☒ (別紙の領収書添付用紙へ添付)
	☐ 領収書を添付することができないため、上記の内容の支出をしたことを証明する。 会派の代表者名 印

別紙

領収書添付用紙

支出書整理No. 2-17

(領収書添付欄)

※領収書が重ならないよう1枚ずつ添付してください。

水曜会

領収書

様

[証紙切手引受]	
第一種定形 @84	1通 ¥84
小計	¥84
郵便物引受合計通数	1通
課税計(10%)	¥84
(内消費税等(10%))	¥7
非課税計	¥0
△計	¥84
合計	¥84
お預り金額	¥84



〒100-8792 日本郵便株式会社
東京都千代田区大手町2-3-1
登録番号 T1010001112577
取扱日時: 2023年11月22日 16:12
発行No. 231122A1493 端N43箱04
連絡先: 福山郵便局
TEL: 0570-943-562

支 出 書

会 派 名	水 曜 会	整理No. 2-18
科 目 (該当○印)	1 調査研究費 ② 研 修 費 3 資料作成費 4 資料購入費 5 広 報 費 6 広 聴 費 7 要請・陳情活動費 8 会 議 費 9 人 件 費 10 事 務 所 費	
金 額	3 7 , 7 6 3 円	
支出年月日	令和 5 年 12 月 6 日	
支 出 内 容	令和 5 年 11 月 22 日～11 月 23 日, J K Y B 健康教育ワークショップ (愛媛県松山市) への 出張旅費	
支 出 先	別添, 領収書のとおり	

領 収 書 (該当○印)	☒ (別紙の領収書添付用紙へ添付) ☐ 無 領収書を添付することができないため, 上記の 内容の支出をしたことを証明する。 会派の代表者名 印
-----------------	---

(領収書添付欄)

※領収書が重ならないよう1枚ずつ添付してください。

領 収 書

(会派名) 水曜会

2023年12月1日

(代表者) 小林 茂裕 様

¥27,923

但、11月22日～11月23日

JKYB健康教育ワークショップ

(愛媛県松山市) への出張旅費

[内 訳]

上記正に領収いたしました

	金 額	摘 要
交 通 費	8,473円	松山市
日 当	4,650円	1.5日
宿 泊 料	14,800円	1泊
()	円	

(会派名) 水曜会

(名 前) 石 口 智 志



別紙

領収書添付用紙

支出書整理No.

2-18

(領収書添付欄)

※領収書が重ならないよう1枚ずつ添付してください。

ご利用ありがとうございます。

本州四国連絡高速道路株式会社

料金所では一旦停車してください。

料金所 今治

TEL 0898-25-7004

領 収 書

23年11月22日 車種

(本四) 普通

通行料金 ￥4,920-

※通行料金の消費税率は10%です

(内訳)

現金(本四) ￥4,920-

登録番号: T3140001024527

取扱番号 208-00251452-03269

ご利用ありがとうございます。

本州四国連絡高速道路株式会社

料金所では一旦停車してください。

料金所 向島本線

TEL 0848-44-6483

領 収 書

23年11月23日 車種

(本四) 普通

通行料金 ￥4,920-

※通行料金の消費税率は10%です

(内訳)

現金(本四) ￥4,920-

登録番号: T3140001024527

取扱番号 215-00112000-03281

4,920 × 2 = 9,840

2-18

研究研修・調査報告書

会 派 名	水 曜 会	報 告 日	令和 5 年 12 月 5 日
代 表 者	小 林 茂 裕 	報 告 者	石 口 智 志 
参 加 者	石 口 智 志		
実 施 日	令和 5 年 11 月 22 日 ~ 令和 5 年 11 月 23 日		
研究研修・調査等の場所	愛媛県松山市 愛媛大学「アクティブラーニングルーム」 J K Y B 健康教育ワークショップ		
目 的	いじめ、薬物乱用、性、ダイエット、ストレスなど、児童生徒の現代的健康課題の解決に有効なライフスキル教育の理論と実践を学び、青少年の健全育成を支援し、学校教育において活用する。		
研修内容 ○ 11 月 23 日 10 時～12 時 ライフスキル教育の理論的基礎 神戸大学名誉教授 川畑徹朗 1950, 60 年代に行われた健康教育は、「知識中心型」または「脅し型」の教育であり、こうした古典的健康教育のほとんどは、行動面における効果はなく、逆に危険行動を助長する場合さえあった。70 年代になって、社会的要因への対処スキルの形成に焦点を当てた教育プログラムが開発され、青少年の危険行動の防止に有効であることが明らかになったが、その一方で長続きしないという限界もあった。 ライフスキル形成に焦点を当てた健康教育は、酒、たばこなどが健康に及ぼす影響に関する情報提供に先立って、自ら設定した目標を達成することによって、自己イメージを改善してセルフエスティームを高めるスキルや、合理的な意思決定をくだすスキルについて学習することが有効であるとされている。 本講座では、ブレインストーミングなどを通して、自己有能感や自己尊重感の育成について学んだ。 ○ 11 月 23 日 13 時～15 時			

食生活教育プログラム 大阪公立大学大学院講師 早見直美

健康的な食行動形成をめざし、幼少期における食習慣をベースに、健康キーワードや健康習慣チェック、ふりかえりシートなどのワークを通じて、改善点や継続できる目標の設定について学んだ。高すぎる目標を掲げず、例えば朝食の分析から一品増やすといった目標設定は、本人も朝食を作る人にとっても継続が可能な目標であり、継続することによって、目標設定スキルの重要性や、自己有能感について学ぶことができる。

○ 11月23日 15時15分～16時15分

実践発表 福山市立瀬戸小学校教諭 吉原優（元府中市立明郷学園）

前任校の明郷学園で小学5年生に対して行ったいじめ防止教育の実践について報告があった。少人数の学級で、具体的ないじめを経験していない子が多い中で、の難しさがあったものの、友達がいじめられている場面を想定しながら、意思決定のための基本ステップについてワークをしながら、その有用性について学んだ。

実践発表 福山市立幸千中学校長 村上啓二

誠之中学校での「秘密の友達」の実施の経験から、自分がほめられること、他人の良いところを探すといった取り組みから、仲間づくりや生徒が変わっていく実感を報告された。現在校の困難性を踏まえ、問題行動防止に向けて、ライフスキル教育の有用性についても報告があった。

いじめの監視や対応のみならず、いじめをしない子ども達の育成（いじめ予防）に重点を置いた教育の重要性とそのための方法について学ぶことができた。学校の中だけでなく、生涯を通して役立つスキルであり、自己肯定感の育成は、本市教育の課題であると感じている。議会活動を通じて、そうした取り組みの重要性について提言していきたい。

支 出 書

会 派 名	水 曜 会	整理No. 2-19
科 目 (該当○印)	1 調査研究費 ② 研 修 費 3 資料作成費 4 資料購入費 5 広 報 費 6 広 聴 費 7 要請・陳情活動費 8 会 議 費 9 人 件 費 10 事 務 所 費	
金 額	1 3 0 , 2 8 0 円	
支出年月日	令和 6 年 1 月 4 日	
支 出 内 容	令和 6 年 1 月 22 日～1 月 23 日, (株)廣瀬行政研究所地方議会セミナー（東京都豊島区）への出張旅費	
支 出 先	別添, 領収書のとおり	

領 収 書	⑦ (別紙の領収書添付用紙へ添付)
(該当○印)	無 領収書を添付することができないため, 上記の内容の支出をしたことを証明する。 会派の代表者名 印

領収書添付用紙

支出書整理No. 2-19

(領収書添付欄)

※領収書が重ならないよう1枚ずつ添付してください。

領 収 書

(会派名) 水曜会

2024年1月4日

(代表者) 小林 茂裕 様

¥67,810

但, 1月22日~1月23日

(株)廣瀬行政研究所地方議会セ
ミナー(東京都豊島区)への出
張旅費

[内 訳]

上記正に領収いたしました

	金 額	摘 要
交 通 費	48,360円	東京
日 当	4,650円	1.5日
宿 泊 料	14,800円	1泊
()	円	

(会派名) 水曜会

(名 前) 榊 原 則 男



(領収書添付欄)

※領収書が重ならないよう1枚ずつ添付してください。

領 収 書

(会派名) 水曜会
(代表者) 小林 茂裕 様

2024年1月4日

¥62,470

但、1月22日～1月23日
(株)廣瀬行政研究所地方議会セ
ミナー（東京都豊島区）への出
張旅費

[内 訳] 上記正に領収いたしました

	金 額	摘 要
交 通 費	43,020円	東京
日 当	4,650円	1.5日
宿 泊 料	14,800円	1泊
()	円	

(会派名) 水曜会

(名 前) 石 口 智 志



研究研修・調査報告書

2-19

会 派 名	水 曜 会	報 告 日	令和 6 年 2 月 26 日
代 表 者	小 林 茂 裕	報 告 者	石 口 智 志
参 加 者	榊 原 則 男 石 口 智 志		
実 施 日	令和 6 年 1 月 22 日 ~ 令和 6 年 1 月 23 日		
研究研修・調査等の場所	廣瀬行政研究所議員セミナー 東京都豊島区 第一イン池袋 アゼリア		
目 的	地方議会DXと情報発信のあり方について学ぶ。		
研修内容 ○ 地方議会のデジタル化と近時の法改正 1 月 23 日（火）10 時～13 時 行政機関への申請や行政機関が行う処分通知等は、デジタル手続法によりオンラインにより行うことができるが、地方議会はデジタル手続法に規定する「行政機関」から除かれているため、請願書や意見書の提出などオンラインでは行えない。令和 6 年 4 月 1 日施行の地方自治法改正法において議会のデジタル化への道が開かれることから、各地方議会は関連する手続きのオンライン化について検討していかなければならない。 ○ 地方議会・議員のインターネットによる情報発信の実践 1 月 23 日（火）14 時～17 時 SNSでの発信については、FBやツイッター（X）などのプッシュ型とHPなどのプル型があり、ねらいに応じて使い分けることが重要である。また情報の受け手が限定されない、情報が意図したとおりに受け取られないといった可能			

性もあり、拡散された情報がネット上に残されることにも留意する必要がある。

住民との距離を縮める、幅広い住民の参画を図るなど、議会のデジタル化は待ったなしの状況であり、個人情報保護や著作権など法的な問題にも留意しながら進めていく必要があり、本研修で学んだことについては、議会活動を通して市政に活かしていきたい。

支 出 書

会 派 名	水 曜 会	整理No. 2-20
科 目 (該当○印)	1 調査研究費 ② 研 修 費 3 資料作成費 4 資料購入費 5 広 報 費 6 広 聴 費 7 要請・陳情活動費 8 会 議 費 9 人 件 費 10 事 務 所 費	
金 額	50,550 円	
支出年月日	令和 6年 2月 5日	
支 出 内 容	令和6年1月23日 東京都豊島区 (株)廣瀬行政研究所地方議会セミナーの受講料及び振込手数料	
支 出 先	別添、領収書のとおり	

領 収 書 (該当○印)	⑦ (別紙の領収書添付用紙へ添付)
	無 領収書を添付することができないため、上記の内容の支出をしたことを証明する。 会派の代表者名 印

別紙

領収書添付用紙

支出書整理No.

2-20

(領収書添付欄)

※領収書が重ならないよう1枚ずつ添付してください。



ひろぎんキャッシュサービス

ご利用明細票

毎度ご利用いただきありがとうございます。

お取引区分	振込	お取扱日	06-01-10	時間	1040	取扱店番	10595
銀行番号	0169	お取引店番	1161	口座番号	*****		00
お取引金額	¥50,000						
お取引	万円	五千円	二千円	千円	硬貨		
現金内訳	*	*	*	*	*	*	*
残高	***						
お取扱番号	0050	コード	手数料	¥550	おつり	備考	

(お振込明細・ご案内)

(お受取人)

みずほ銀行

麹町支店

普通

カ)ヒロセキ"ヨウセイケツキユウシ"ヨ様

(ご依頼人)

フクヤマツキ"カイ スイヨウカイ イツク"チ様

電話番号*****

為替通番1005

●お取引金額をご確認ください。

●裏面に、御注意がありますのでご覧ください。

別紙

領収書添付用紙

支出書整理No.

2-20

(領収書添付欄)

※領収書が重ならないよう1枚ずつ添付してください。

領収証

No. _____

榊原 則男 様

令和6年1月23日

金額

¥25,000

内

消費税等

現金

但 1月 23日受講料として

上記正に領収いたしました

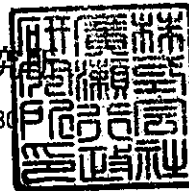
収入印紙

〒112-0011

東京都文京区千石2-34-6

株式会社 廣瀬行政研究所

登録番号 T2011001095530



係

領収証

No. _____

石口 智志 様

令和6年1月23日

金額

¥25,000

内

消費税等

現金

但 1月 23日受講料として

上記正に領収いたしました

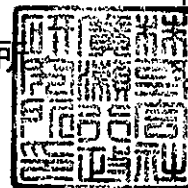
収入印紙

〒112-0011

東京都文京区千石2-34-6

株式会社 廣瀬行政研究所

登録番号 T2011001095530



係

支 出 書

会 派 名	水 曜 会	整理No. 2-21
科 目 (該当○印)	1 調査研究費 ② 研 修 費 3 資料作成費 4 資料購入費 5 広 報 費 6 広 聴 費 7 要請・陳情活動費 8 会 議 費 9 人 件 費 10 事 務 所 費	
金 額	25,374 円	
支出年月日	令和 6 年 4 月 25 日	
支出内容	令和5年10月27日 セミナー 東京都豊島区 ・自治体の防災・減災マネジメント ・実例から見る防災対策における議会・議員の役割	
支 出 先	別紙のとおり 受講料	

領 収 書 (該当○印)	☒ (別紙の領収書添付用紙へ添付)
	無 領収書を添付することができないため、上記の内容の支出をしたことを証明する。 会派の代表者名 印

別紙

領収書添付用紙

支出書整理No.

2-21

(領収書添付欄)

※領収書が重ならないよう1枚ずつ添付してください。

領収証

No.

福山市議会水曜会 様

令和5年10月27日

金額

¥25,000

内

消費税等

現金

但 10月 27日受講料として

上記正に領収いたしました

収入印紙

〒112-0011

東京都文京区千石2-34-6

株式会社 廣瀬行政研究所

登録番号 T2011001095530



別紙

領収書添付用紙

支出書整理No.

2-21

(領収書添付欄)

※領収書が重ならないよう1枚ずつ添付してください。



ひろぎんキャッシュサービス

ご利用明細票

毎度ご利用いただきありがとうございます。

お取引区分	振込	お取扱日	05-10-16	時間	1055	取扱店番	10595
銀行番号	0169	お取引店番	1101	口座番号	*****	00	
お取引金額	¥25,000						
お取引	万円	五千円	二千円	千円	硬貨		
現金内訳	*	*	*	*	*	*	*
残高	*****						
お取扱番号	0062	コード		手数料	¥374	おつり	備考

(お振込明細・ご案内)

(お受取人)
みずほ銀行
麹町支店
普通
カ)ヒロセキ"ヨウセイケンキユツ"ヨ様

(ご依頼人)
ツレイシ タケノリ様

電話番号*****

為替通番1004

- お取引金額をご確認ください。
- 裏面に、御注意がありますのでご覧ください。

支 出 書

会 派 名	水 曜 会	整理No. 2-22
科 目 (該当○印)	1 調査研究費 (2) 研 修 費 3 資料作成費 4 資料購入費 5 広 報 費 6 広 聴 費 7 要請・陳情活動費 8 会 議 費 9 人 件 費 10 事 務 所 費	
金 額	68,410 円	
支出年月日	令和 6 年 4 月 25 日	
支出内容	議員研修 令和5年10月26日～10月27日 自治体の防災・減災対策と議会の役割 東京都豊島区 旅費	
支 出 先	別紙のとおり	

領 収 書 (該当○印)	☒ (別紙の領収書添付用紙へ添付)
	無 領収書を添付することができないため、上記の内容の支出をしたことを証明する。 会派の代表者名 印

領収書添付用紙

支出書整理No. 2-22

(領収書添付欄)

※領収書が重ならないよう1枚ずつ添付してください。

※枠内に収まらない場合は領収書を縮小して添付するか、又は、A4版の領収書等については、そのまま添付してください。その場合は、支出書整理No.を右上に記入してください。

領 収 書

(会派名) 水曜会

令和5年10月26日

(代表者) 小林茂裕様

¥68,410-

10月26日~27日 議員研修 東京都豊島区への出張費
自治体の防災・減災対策と
議会の役割

上記正に領収いたしました

	金 額	摘 要
交通費	48,960	東京都豊島区
日 当	4,650	1.5日
宿泊	14,800	1泊
計	68,410 円	

(会派名) 水曜会

(名 前) 連石武則



研究研修・調査報告書

会 派 名	水曜会	報 告 日	令和5年 11月 20 日
代 表 者	小林 茂裕 	報 告 者	連石武則 
参 加 者	連石武則		
実 施 日	令和5年 10月 26 日 ～ 令和5年 10月 27 日		
研究研修・調査等の場所	東京都豊島区 第一池袋「アゼリア」		
目 的	自治体の防災・減災対策と議会の役割研修		
研究研修・調査等の概要 令和5年 10月 27 日 10:00～17:00 ① 自治体の防災・減災マネジメント取り組みの研修 阪神淡路大震災をはじめとして、東日本大震災、熊本地震など災害規模の拡大により市役所などの機能がマヒするなど、自治体の災害支援に支障をきたす事態が頻発している。 災害発生時に被害を最小限に抑えるには、自らの身を守るための自助と、地域で助け合う共助を促すための取り組みが必要であり。 自治体ができる取り組みには、防災マップの作成や防災訓練・教育の実施、情報収集・伝達ができる仕組みの整備、避難所・施設の整備などが考えら、これら取り組みを事前に進めることが、住民自身の身の安全の向上に寄与することになる。 しかしながら災害発生時（他所での発災時も同じ）には防災訓練などに高い参加率があるが、時間の経過とともに住民の関心が低下し、防災訓練への参加率が低下してくる。 町内会への加入率の低下し、消防団への入団者の減少など情報伝達などの組織体制が脆弱化している。 正常化の偏見（「自分は大丈夫」という、自分にとって都合の悪い情報を無視し			

たり、過小評価してしまう人間の特性)が被害の拡大を招く。

高齢者単身世帯は25年で3.2倍に増加し、障がい者は62.5%増加している。今後の自治体防災対策は「要配慮者支援対策を中心に」することが必要。

② 実例からみる防災対策における議会・議員の役割について

防災基本条例、地区防災計画などでは議員の役割について明確な基準はないが、避難している地域住民が議員に寄せる期待は大きい。避難、避難生活では議員は出すぎず連絡調整に徹する。

事前に議会内で議員の行動規範を作成するなど、執行機関と議会、議員の関係の明確化に努める。